

2021年3月30日

ニュースリリース

会社名：株式会社 aceRNA Technologies

代表者名：代表取締役 進 照夫

## J C R ファーマ株式会社との共同研究契約の締結について

この度、株式会社 aceRNA Technologies (以下、aceRNA) と J C R ファーマ株式会社 (東証一部、以下、J C R ファーマ) は、aceRNA が保有する RNA スイッチ (RNA Switch®) 技術を用いた遺伝子発現制御による、細胞機能改変を目的とした共同研究契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

本共同研究では、細胞培養による物質生産の効率向上を目的とし、aceRNA の RNA Switch®技術を用いて細胞機能の制御が可能となる miRNA (マイクロ RNA) を探索いたします。この共同研究契約により、J C R ファーマは、見出された研究成果による物質生産への応用について独占的な使用権を得ます。aceRNA は研究の進展に応じたマイルストーンを JCR ファーマから受け取ります。

aceRNA は、RNA Switch®技術をこれまでの再生医療に利用されるヒト分化誘導細胞への応用だけでなく、物質生産に関わる細胞への応用の可能性にも取り組むことで、さらに次世代医療の創生に貢献してまいります。

### RNA Switch®技術について：

RNA Switch®とは、人工的に作製した mRNA (メッセンジャーRNA) であり、標的となる miRNA を認識する配列と、その miRNA に応じて発現がコントロールされる蛍光タンパク質や自殺遺伝子などのマーカー遺伝子を含んでいます。miRNA は生命現象の様々な作用機序を制御するといわれており、ヒトでは約 2,000 種類以上の miRNA が報告されています。RNA Switch®は細胞内に導入された後、標的の miRNA が存在すれば分解されますが、存在しなければタンパク質が発現し、蛍光タンパク質が光る、又は細胞死を誘導するという形で、目的の細胞を識別・選別できる技術です。

株式会社 aceRNA Technologies について：

株式会社 aceRNA Technologies は、miRNA の新規機能の発見を通じて再生医療と新薬創出に貢献することを企業理念として、2018 年 4 月に設立されました。コア技術として、京都大学 iPS 研究所で発明された RNA スイッチ技術は細胞で機能する miRNA を高感度に探索できる世界でも類を見ない画期的なプラットフォームです。我々は本技術を再生医療で用いられる細胞療法への応用だけでなく、疾患治療につながる miRNA 探索にも拡大し、病気に苦しむ患者様に新たな治療法をお届けすることを目指します。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社 aceRNA Technologies 経営管理部

TEL：075-757-6234 メールアドレス：info@acernatec.com

以上